

## 18 麻酔科研修プログラム

### I 一般目標 (GIO)

1. 麻酔管理を通して、全身管理に必要な知識および手技を習得するとともに、感染予防対策、安全管理、危機対応能力等を身につける。
2. プライマリ・ケア、救命救急処置に必要な技能を習得し、医師としての基本的な能力を身につける。
3. チーム医療の重要性を認識し、それぞれのスタッフとの良好なコミュニケーションがとれるようにする。

### II 経験目標 (SBO s) (各項目の※は必修項目、)

1. 各麻酔法を説明でき、それらの合併症と対策を説明できる。
2. 術前診察、術後診察ができる。
3. 患者の状態に応じた麻酔計画を立てることができる。
4. 麻酔に必要な物品を準備できる。
5. 末梢静脈路を確保できる。
6. 気道確保ができる。※
7. バッグによるマスク換気ができる。※
8. 気管挿管ができる。※
9. 人工呼吸の各換気モードを説明し、設定できる。
10. 麻酔導入、覚醒時の問題を説明し、対処できる。
11. モニターの役割を説明し、使用できる。
12. 麻酔薬（鎮静薬、鎮痛薬、筋弛緩薬）の効用、副作用を説明し、使用できる。
13. 各循環作動薬をについて説明し、使用できる。
14. 各輸液剤の適応を説明し、使用できる。
15. 各血液製剤の適応を説明し、使用できる。
16. 各スタッフ、患者との良好なコミュニケーションがとれる。

### III 方略 (LS)

1. 術前診察を行い、麻酔施行上の問題点や麻酔計画を提示し、討議する。
2. 指導医の下に麻酔管理を行う。
3. 術後診察を行い、患者の感想、鎮痛の程度、合併症の有無などを確認し、麻酔計画を見直す。

#### 週刊スケジュール

	月	火	水	木	金	土(第1のみ)
午前	術後診察 麻酔管理	術後診察 麻酔管理	術後診察 麻酔管理	術後診察 麻酔管理	術後診察 麻酔管理	術後診察 術前診察
午後	術前診察 麻酔管理	術前診察 麻酔管理	術前診察 麻酔管理	術前診察 麻酔管理	術前診察 麻酔管理	

## 指導体制

責任指導医：明石学

指導医：神立延久

病棟師長：小塚靖子

## IV 評価 (EV)

1. 研修医評価票の各項目につき、指導医が評価を行う。